

『小学算数』1年 年間指導計画（略案）

年間指導時数：126時間 予備時間：10時間（標準時数：136時間）

【①（第1分冊）】

月	3学期制	2学期制	単元	指導時数	指導内容	用語記号	領域
4月 (8時間)	1学期	前期	かずや かたちで たのしく ①表2～p.13	4	就学前の算数につながる活動の振り返り 観点に応じたものの集合づくり 集合の要素を1対1に対応させる（相等、大小）		A
			1 10までのかず ① p.14～31	9	1から10までの数について 具体物→半具体物→数字 数の表し方と数字、数詞の唱え方、数え方 音の数を数える 数の系列と大小 0の意味（減少して0になる、空集合）		A
5月 (16時間)		後期	2 なんばんめ ① p.32～35	2	順序数で位置を表す（前後、左右、上下） 順序数と集合数の対比		A・B
			3 いくつといくつ ① p.36～45	7	5～10の数の合成と分解 10の補数関係		A

【②（第2分冊）】

月	3学期制	2学期制	単元	指導時数	指導内容	用語記号	領域
6月 (16時間)	1学期	前期	4 あわせていくつ ふえるといくつ ② p.2～13	9	お話づくり、加法の意味 加法の用いられる場面（合併、増加） $(1\text{位数}) + (1\text{位数}) = (1\text{位数または}10)$ 式の意味（センテンス型、フレーズ型） 計算カードによる加法の習熟 0を含む加法	+ =	A
			5 のこりはいくつ ちがいはいくつ ② p.14～27	9	お話づくり、減法の意味 減法の用いられる場面（求残、求補、求差） $(1\text{位数または}10) - (1\text{位数}) = (1\text{位数})$ 計算カードによる減法の習熟 0を含む減法	-	A
7月 (8時間)		後期	6 かずをせいりしよう ② p.28～31	3	いくつかの種類のもの、絵図を用いて 整理する 整理した結果から特徴をよみ取る		D
			ふくしゅう ② p.32～33	1	1学期の学習内容の復習		
9月 (16時間)	2学期	後期	7 10よりおおきいかず ② p.36～45	8	20までの数の構成、よみ方、表し方、順序、 数系列、大小 2とび、5とびの数え方 20までの数の合成・分解 $10 + (1\text{位数})$ の加法と逆の減法 簡単な2位数の加法、減法		A
			8 なんじ なんじはん ② p.46～47	1	時刻の意味 何時、何時半の時計のよみ方		C
			9 どちらがながい ② p.48～52	5	長さの直接比較 長さの間接比較（テープで長さを抽出） 長さの任意単位による測定		C
			10 ふえたりへったり ② p.53～58	4	加法と減法の組み合わせによる3つの数の計算		A

月	3学期制	2学期制	単元	指導 時数	指導内容	用語 記号	領域
10月 (16時間)	2 学 期	後	11 たしざん ② p.59 ~ 71	10	(1位数)+(1位数)=十何(繰り上がりあり) の計算(加数分解、被加数分解) 計算カードでの練習 加法の問題づくり		A
11月 (16時間)			12 かたちあそび ② p.72 ~ 76	6	身の回りの立体を使って遊ぶ 立体図形の特徴となかま分け(面に着目) 立体を構成する面としての平面図形の素地 折り紙を折ってできる形の変化		B
			13 ひきざん ② p.77 ~ 89	10	十何-(1位数)=(1位数)(繰り下がりあり) の計算(減加法、減々法) 計算カードでの練習 減法の問題づくり		A
12月 (8時間)			たすのかな ひくのかな ② p.90 ~ 91	2	加法、減法の演算決定		A
			14 どちらがおおい どちらがひろい ② p.92 ~ 97	5	かさの直接比較、間接比較 任意単位によるかさの数値化と比較 広さの直接比較 任意単位による広さの数値化と比較		C
			ふくしゅう ② p.98 ~ 99	1	2学期の学習内容の復習		
1月 (12時間)	3 学 期	期	15 20より大きいかず ② p.100 ~ 112	11	100までの数の構成、よみ方、表し方、順序、 数系列、大小 位取り記数法、空位の0の意味 数表、数直線の見方 100をこえる数(120程度まで)の順序、数系列、 大小	一の位 十の位	A
2月 (12時間)			16 たしざんとひきざん ② p.114 ~ 119	4	10を単位とした2位数の加法、減法 繰り上がりのない(2位数)+(1位数)の計算 繰り下がりのない(2位数)-(1位数)の計算		A
			17 なんじ なんぶん ② p.120 ~ 122	2	何時何分の時計のよみ方		C
			18 すをつかって かんがえよう ② p.123 ~ 131	4	順序数を含む加法、減法 間接加法、間接減法(1対1対応) 求大、求小		A
			19 かたちづくり ② p.132 ~ 135	4	平面図形を用いた構成 色板の操作による形の変化 色板、色棒、ドットを用いての形の構成		B
3月 (8時間)			20 おなじ かずをつ わけよう ② p.136 ~ 137	2	具体物を分けること		A
			1年のふくしゅう ② p.141 ~ 144	3	1年の学習内容の総復習		

『小学算数』2年 年間指導計画（略案）

年間指導時数：161時間 予備時間：14時間（標準時数：175時間）

【上巻】

月	3学期制	2学期制	単元	指導時数	指導内容	用語記号	領域	
4月 (15時間)	1 学 期 前	期	さあ、算数の学習をはじめよう！ 上 p.2～10	1	問題解決的な学習を進めることを通して、 学習の進め方を確認する *十何－(1位数)＝(1位数)(繰り下がりあり) の計算(減加法、減々法)			
			1 ひょうとグラフ わかりやすくあらわそう 上 p.11～16	5	数量を分類整理して、1次元の表に表す ○を用いたグラフ		D	
			2 たし算 たし算のしかたを くふうしよう 上 p.17～30	8	(2位数)＋(1、2位数)の計算 加法の筆算形式 加法の交換性		A	
3 ひき算 ひき算のしかたを くふうしよう 上 p.31～43			9	(2位数)－(1、2位数)の計算 減法の筆算形式 加法と減法の関係(検算に利用)		A		
たすのかな ひくのかな 上 p.44			1	加法、減法の演算決定		A		
4 長さの単位 長さをはかるう 上 p.45～58			10	任意単位→普遍単位による測定 長さの単位 cm、mm 直線の作図 長さの加法、減法 30cmものさしによる測定	単位 直線	C		
5 時ごとと時間 時計を生活につかおう 上 p.59～66			4	時刻、時間の意味とその区別 日、時、分の関係		C		
6 1000までの数 100より大きい数を あらわそう 上 p.67～80			10	数え方のくふう(十、百を単位にして数える) 1000以下の数の構成、表し方、よみ方、数系列、 大小、順序 十を単位とした加法、減法	> <	A		
7 7月 (10時間)					7	たし算とひき算の 筆算 筆算のしかたを さらにくふうしよう 上 p.81～97	11	(2位数)＋(1、2位数)＝(3位数)の計算と 筆算形式 (3位数)－(1、2位数)＝(2位数)の計算と 筆算形式 簡単な場合の3位数と2位数などの加法、減法 ()を使った加法
				ふくしゅう 上 p.98～100	1	単元で培った見方・考え方の振り返り 1学期の学習内容の復習		
9月 (20時間)	2 学 期	期	8 水のかさ 水のかさをはかるう 上 p.101～111	7	任意単位→普遍単位による測定 かさの単位 dL、L、mL かさの加法、減法		C	
10月 (20時間)					9 三角形と四角形 形をしらべよう 上 p.113～128	12	三角形、四角形の弁別 三角形、四角形の意味、作図 直角の意味 長方形、正方形、直角三角形の意味、弁別 方眼紙を用いての作図 身のまわりで長方形、正方形、直角三角形の 形のものを探す 長方形、正方形、直角三角形の敷きつめ	辺 頂点 直角

【下巻】

月	3学期制	2学期制	単元	指導 時数	指導内容	用語 記号	領域
10月 (20時間)	2 学 期	後	10 かけ算(1) 新しい計算のしかたを 考えよう 下 p.5 ~ 26	22	乗法の意味、乗法が用いられる場面 乗法の式の意味 乗法の答えの求め方 身のまわりで乗法九九が適用できるものを探す 倍の意味の導入 乗法九九の構成と適用 2の段、5の段、3の段、4の段 乗法の問題づくり	×	A
11月 (20時間)			11 かけ算(2) 新しい九九のつくり方を 考えよう 下 p.27 ~ 39	15	乗法九九の構成と適用 6の段、7の段、8の段、9の段、1の段 乗法の問題づくり		A
12月 (10時間)			12 九九のひょう かけ算のきまりを見つけよう 下 p.41 ~ 51	7	九九の表の構成 九九の表での積の並び方 乗法に関して成り立つ性質 乗法の交換法則 簡単な2位数の乗法 1つの数をいろいろな数の積や和とみて、 九九を応用し答えを見つける 倍の問題での乗法の適用		A
			ふくしゅう 下 p.52 ~ 54	1	単元で培った見方・考え方の振り返り 2学期の学習内容の復習		
1月 (15時間)	3 学 期	期	13 長い長さ 長い長さをはかる 下 p.55 ~ 62	5	長さの単位 m 1mものさしによる測定 1mの量感 長さの加法、減法		C
			14 10000までの数 1000より大きい数を あらわそう 下 p.63 ~ 78	11	10000以下の数の構成、表し方、よみ方、数系列、 大小、順序 数の多面的な見方 百を単位にした加法、減法		A
2月 (15時間)			15 もんだいの考え方 図にあらわして 考えよう 下 p.79 ~ 86	6	□の使い方 減法逆減法、減法逆加法、加法逆減法 加法と減法の相互関係		A
	16 はこの形 はこの形をしらべよう 下 p.87 ~ 94	6	面の意味 箱の形、さいころの形についての構成、要素、 基本的性質 箱づくり		面	B	
3月 (10時間)			17 分数 分けた大きさの あらわし方を考えよう 下 p.95 ~ 101	5	$\frac{1}{2}$ 、 $\frac{1}{3}$ などの簡単な分数		A
			算数ジャンプ 下 p.102 ~ 103	1	10をつくる計算ゲーム 答えの大小や数の組み合わせを考える計算		
			2年のふくしゅう 下 p.106 ~ 110	3	単元で培った見方・考え方の振り返り 2年の学習内容の総復習		

『小学算数』3年 年間指導計画（略案）

年間指導時数：157 時間 予備時間：18 時間（標準時数：175 時間）

【上巻】

月	3学期制	2学期制	単元	指導時数	指導内容	用語記号	領域
4月 (15時間)	1 学 期	前 期	さあ、算数の学習をはじめよう！ 上 p.2～10	1	問題解決的な学習を進めることを通して、 学習の進め方を確認する * 1つの数をいろいろな数の積とみて、 九九を応用し答えを見つける		
			1 かけ算 かけ算のきまりを見つけよう 上 p.11～22	8	0の乗法 九九表を用いて乗法の性質を調べる (乗数が1ずつ増減するときの積の増減) 交換法則・分配法則・結合法則 10の乗法		A
			2 わり算 新しい計算のしかたを考えよう 上 p.23～36	10	除法の意味（等分除、包含除） 除数の段の九九を使って商を見つける 除法の問題づくり 1や0の除法 簡単な除法（2位数）÷（1位数）	÷	A
5月 (20時間)			3 時間の計算と短い時間 時こくや時間のもともめ方を 考えよう 上 p.37～46	5	簡単な時刻、時間を、時計、数直線を使って 求める 時間の単位 秒 10秒の量感		C
4 たし算とひき算 筆算のしかたを考えよう 上 p.47～62			11	(3位数)+(3位数)の筆算形式 (3位数)-(3、2、1位数)の筆算形式 (4位数)±(4位数)の筆算形式 (千いくつ)-(3位数)の筆算形式 加法の結合法則 2位数の加法、減法の暗算		A	
6月 (20時間)			5 ぼうグラフ 調べたことをグラフや 表に整理しよう 上 p.63～82	13	正の字を使った記録を表に整理 棒グラフのよみ方、かき方 2次元の表のよみ方、かき方 複数の棒グラフを組み合わせたグラフ		D
7月 (10時間)			6 あまりのあるわり算 あまりのあるわり算のしかたを 考えよう 上 p.83～95	8	九九1回適用であまりのある除法 あまりと除数との大小関係 答えの確かめ方 あまりの処理		A
			ふくしゅう 上 p.96～98	1	単元で培った見方・考え方の振り返り 1学期の学習内容の復習		
9月 (20時間)			2 学 期	期	7 大きい数 10000より大きい数を表そう 上 p.99～113	9	1億未満の数の構成、表し方、よみ方、数系列、 大小、順序 1億 不等号を使った大小の表し方 10倍、100倍、1000倍、10でわった数
8 長さ 長い長さを表そう 上 p.115～124	6	巻き尺のしくみと使い方 道のり、きよりの意味 長さの単位 km 道のりの計算				C	
10月 (20時間)	9 円と球 まるい形を調べよう 上 p.125～137	9			円の意味 円の作図 コンパスを利用した図形や模様の作図 コンパスを利用した長さのうつし取り 球の意味 身のまわりで円や球の形のものを探す		B

【下巻】

月	3学期制	2学期制	単元	指導 時数	指導内容	用語 記号	領域
10月 (20時間)	2 学 期	後	10 かけ算の筆算(1) かけ算のしかたをくふうしよう 下 p.5 ~ 20	11	(何十、何百)×(1位数)の計算 (2、3位数)×(1位数)の計算 乗法の筆算形式 (2位数)×(1位数)の暗算		A
			11 小数 1より小さい数を表そう 下 p.21 ~ 34	10	小数の意味、小数第一位までの数の構成、 表し方、よみ方、数系列、大小 小数の多面的な見方 小数の加法、減法と筆算形式	小数点	A
12 重さ ものの重さをはかろう 下 p.35 ~ 48			8	重さの意味と測定の意味 直接比較、間接比較、任意単位→普遍単位に よる測定 重さの単位 g、kg、t 秤の目盛りのよみ方、測定 重さの量感、重さの加法、減法 メートル法の単位のしくみ		C	
13 分数 分数の表し方を調べよう 下 p.49 ~ 63			12	分数(分母、分子)の意味、表し方、よみ方、 数系列、大小 分数と小数の相互関係 $\frac{1}{10}=0.1$ 同分母分数の加法(和が1以下)、 減法(被減数が1以下)		分母 分子 $\frac{1}{10}$ の位	A
ふくしゅう 下 p.64 ~ 66			1	単元で培った見方・考え方の振り返り 2学期の学習内容の復習			
1月 (15時間)			14 □を使った式 □を使った式で表そう 下 p.67 ~ 73	4	数量関係を□を用いた式に表し、□にあてはまる 数を求める(加法、減法、乗法)		A
			15 倍の見方 倍の計算を考えよう 下 p.74 ~ 77	3	倍の第2用法 倍の第1用法 倍の第3用法		A
			どんな計算になるか考えよう 下 p.78	1	倍の場面の演算決定		A
			16 三角形と角 三角形と角を調べよう 下 p.79 ~ 93	10	二等辺三角形、正三角形の意味(定義)及び 基本的性質 コンパス、円での作図 折り紙からの正三角形の構成 角の意味、角の大小 二等辺三角形、正三角形の敷きつめ		B
2月 (15時間)			17 かけ算の筆算(2) かけ算の筆算のしかたを さらに考えよう 下 p.95 ~ 106	8	何十をかける計算 (1、2位数)×(2位数)の計算と筆算形式 (3位数)×(2位数)の計算と筆算形式		A
	どんな計算になるか考えよう 下 p.107	1	乗法、除法の演算決定		A		
3月 (10時間)	18 そろばん そろばんで計算しよう 下 p.108 ~ 111	3	そろばんによる数の表し方 玉のおき方、とり方 簡単な加法、減法		A		
	算数ジャンプ 下 p.112 ~ 113	1	おもりを組み合わせて重さをはかる				
	3年のふくしゅう 下 p.116 ~ 120	3	単元で培った見方・考え方の振り返り 3年の学習内容の総復習				

『小学算数』4年 年間指導計画（略案）

年間指導時数：168 時間 予備時間：7 時間（標準時数：175 時間）

【上巻】

月	3学期制	2学期制	単元	指導時数	指導内容	用語記号	領域		
4月 (15時間)	1 学 期	前 期	さあ、算数の学習をはじめよう！ 上 p.2～10	1	問題解決的な学習を進めることを通して、 学習の進め方を確認する *小数の多面的な見方				
			1 大きい数 一億より大きい数を表そう 上 p.11～24	8	億、兆の単位の数の構成、よみ方、表し方、大小 10倍、100倍、 $\frac{1}{10}$ にした数 十進位取り記数法の意味とよさ 大きい数の乗法		A		
2 わり算（1） わり算のしかたをくふうしよう 上 p.25～43			11	(2位数)÷(1位数)=(2位数)の計算 除法の筆算形式 (3位数)÷(1位数)=(3、2位数)の筆算形式 (2、3位数)÷(1位数)の暗算		和 差 積 商	A		
どんな計算になるか考えよう 上 p.44			1	乗法、除法の演算決定			A		
3 折れ線グラフと表 グラフや表に表そう 上 p.45～64			13	折れ線グラフの特徴、よみ方 棒グラフと折れ線グラフを組み合わせたグラフ 折れ線グラフのかき方 資料を分類整理して、2次元の表にまとめる			D		
4 角と角度 角の大きさをはかろう 上 p.65～76			8	量としての角の意味、回転によってできる角 角の単位 度 分度器の構造、使い方 角の測定、計算で角を求める、作図 1辺と両端の角がわかっている三角形の作図			B		
5 およその数 およその数で表そう 上 p.77～88			8	概数を用いることの意味とその使い方 四捨五入による概数の求め方、もとの数範囲 概数の使用とグラフ		以上 以下 未満	A		
6 小数 小数のしくみを考えよう 上 p.89～105			13	小数第三位までの数の構成、表し方、よみ方、 数系列、大小 小数の加法的意味と乗法的意味、多面的な見方 10倍、 $\frac{1}{10}$ にした数 小数第二位までの加法、減法			A		
7 月 (10時間)					ふくしゅう 上 p.106～108	1	単元で培った見方・考え方の振り返り 1学期の学習内容の復習		
9月 (20時間)			2 学 期	後 期	7 わり算（2） わり算の筆算のしかたを さらに考えよう 上 p.109～125	11	(2、3位数)÷(2位数)=(1位数)の計算と 筆算形式 仮商の見積もり方、修正の仕方（商を減らす 方法と四捨五入による方法） (3位数)÷(2位数)=(2位数)の筆算形式 除法に関して成り立つ性質 大きい数の除法		A
	8 倍の見方 倍で大きさをくらべよう 上 p.126～132	5			倍の第1用法、第2用法、第3用法 もとにする大きさを1とみること かんたんな割合		C		
	どんな計算になるか考えよう 上 p.133	1			倍の場面の演算決定		C		
10月 (20時間)					9 そろばん そろばんで計算しよう 上 p.134～136	2	大きい数（億、兆）、小さい数（小数第二位まで）の 表し方 そろばんによる加法、減法		A

【下巻】

月	3学期制	2学期制	単元	指導 時数	指導内容	用語 記号	領域
10月 (20時間)	2	後	10 四角形 いろいろな四角形を調べよう 下 p.5 ~ 26	15	2直線の垂直、平行関係の意味(定義)、 基本的性質、作図 平行線が他の直線に交わるときの角の大きさ 平行四辺形、ひし形、台形の意味(定義)、 基本的性質、作図、敷きつめ 四角形の対角線の交わり方	垂直 平行 対角線	B
			11 式と計算 計算のきまりを調べよう 下 p.27 ~ 38	8	2段階の関係を、() を用いて総合式に表す 四則混合式の計算順序(乗除先行) 分配法則、交換法則、結合法則 (既習の計算範囲まで) 式をよむ		A
12 面積 広さを表そう 下 p.39 ~ 58			14	面積の意味 長方形、正方形の面積の求め方、求積公式 面積の単位 cm^2 、 m^2 、 km^2 、a、ha とその 相互関係 (メートル法の単位のしくみ) 面積の量感		B	
13 分数 分数のしくみを考えよう 下 p.59 ~ 72			10	分数の表し方(真分数、仮分数、帯分数) 仮分数と帯分数の相互関係 大きさの等しい分数 同分母分数の加法、減法(帯分数含む)		真分数 仮分数 帯分数	A
11月 (20時間)			ふくしゅう 下 p.74 ~ 76	1	単元で培った見方・考え方の振り返り 2学期の学習内容の復習		
12月 (10時間)	3	期	14 変わり方 どのように変わるか調べよう 下 p.77 ~ 87	4	表を用いて変わり方を調べる(和一定、差一定、 商一定) 数量の関係を□、△などを用いて表す		A ・ C
15 計算の見積もり がい数で計算しよう 下 p.88 ~ 92			3	概数を用いた見積もり(和、差、積、商)		A	
16 小数のかけ算とわり算 小数のかけ算とわり算の しかたを考えよう 下 p.93 ~ 112			14	(小数)×(整数)の計算と筆算形式 (小数)÷(整数)の計算と筆算形式 あまりのある小数の除法 除法でわり進むこと 小数倍		A	
17 直方体と立方体 いろいろな箱の形を調べよう 下 p.113 ~ 127			10	直方体、立方体の意味(定義)及び基本的性質、 構成要素 平面の意味(定義) 見取図、展開図の見方、かき方 辺と面の垂直・平行関係 平面、空間上(2、3次元)の位置の表し方	平面	B	
算数ジャンプ 下 p.128 ~ 133			3	トライアスロンの記録についての考察 とび出すカードのしくみについての考察 ふしぎなかけ算のしくみについての考察			
1月 (15時間)	3	期	4年のふくしゅう 下 p.136 ~ 140	3	単元で培った見方・考え方の振り返り 4年の学習内容の総復習		
2月 (15時間)							
3月 (10時間)							

『小学算数』5年 年間指導計画（略案）

年間指導時数：169 時間 予備時間：6 時間（標準時数：175 時間）

月	3学期制	2学期制	単元	指導時数	指導内容	用語記号	領域
4月 (15時間)	1 学 期	前 期	さあ、算数の学習をはじめよう！ p.2～10	1	問題解決的な学習を進めることを通して、 学習の進め方を確認する *表を用いて変わり方を調べる		
			1 整数と小数のしくみ 数のしくみを調べよう p.11～16	4	十進位取り記数法のまとめ 小数を10倍、100倍、1000倍、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$ にした数と小数点の移動		A
2 体積 直方体や立方体のかさを表そう p.17～31			11	体積の意味 直方体、立方体の体積の求め方、求積公式 体積の単位 cm^3 、 m^3 とその相互関係 (メートル法の単位のしくみ) 入れものにはいるかさ(容積) 体積の量感		B	
3 2つの量の変わり方 ともなって変わる2つの量の 関係を調べよう p.32～38			5	比例の関係、意味 比例と数直線図 ともなって変わる2量の関係(差が一定、 商が一定)		比例	C
4 小数のかけ算 小数をかける計算のしかたを 考えよう p.39～52			12	小数をかける意味と計算の仕方 (整数)×(小数)、(小数)×(小数)の筆算形式 (乗数、被乗数が小数第二位まで) 乗数の大きさと積の大小関係 小数についても公式や計算法則が成り立つこと			A
5 小数のわり算 小数でわる計算のしかたを 考えよう p.53～67			12	小数でわる意味と計算の仕方 (整数)÷(小数)、(小数)÷(小数)の筆算形式 除数の大きさと商の大小関係 あまりのある小数でわる計算			A
どんな計算になるか考えよう p.68			1	乗法、除法の演算決定			A
6 図形の合同と角 ぴったり重なる形と図形の角を 調べよう p.69～89			14	図形の合同の意味 合同な図形の性質、作図 三角形の3つの角の大きさの和 四角形の4つの角の大きさの和 多角形(五角形、六角形、七角形など)の意味と 内角の和			B
復習 p.90～92			1	単元で培った見方・考え方の振り返り 1学期の学習内容の復習			
9月 (20時間)			2 学 期	後 期	7 整数の性質 整数の性質を調べよう p.93～106	10	偶数、奇数の意味とその分け方 倍数、公倍数、最小公倍数の意味とその求め方 約数、公約数、最大公約数の意味とその求め方
8 分数のたし算とひき算 分数の計算のしかたを考えよう p.107～119	11	等しい大きさの分数 約分の意味とその仕方 分数の大小関係、通分の意味とその仕方 異分母分数の加法、減法(帯分数含む)			約分 通分	A	
算数ジャンプ p.120～121	1	階段の寸法についての考察					
10月 (20時間)							

月	3学期制	2学期制	単元	指導 時数	指導内容	用語 記号	領域
10月 (20時間)	2 学 期	後	9 平均 ならした大きさを表そう p.123～130	4	平均の意味とその求め方 0を含む場合、離れ値の扱い 平均の利用		D
			10 単位量あたりの大きさ こみぐあいなどの比べ方を 考えよう p.131～148	13	単位量あたりの考え方 こみぐあい、人口密度、とれ高 単位量あたりの大きさの利用 仕事量 速さの意味、表し方、求め方		C
11 図形の面積 面積の求め方を考えよう p.149～172			14	平行四辺形の面積の求め方と公式 三角形の面積の求め方と公式 台形の面積の求め方と公式 ひし形の面積の求め方と公式		B	
12 正多角形と円 円をくわしく調べよう p.173～191			12	折り紙で正多角形をつくる 正多角形の意味 円を使った正多角形の作図 プログラミングの体験(正多角形の作図) 円周と直径の関係 円周率(3.14)の意味 円周の求め方と公式		B	
13 倍を表す小数 倍の計算を考えよう p.192～195			3	小数倍の第1用法、第2用法、第3用法		C	
復習 p.196～198			1	単元で培った見方・考え方の振り返り 2学期の学習内容の復習			
11月 (20時間)	3 学 期	期	14 分数と小数、整数 分数と小数、整数の関係を 調べよう p.199～210	7	(整数)÷(整数)の商を分数で表す 分数倍 分数の意味のまとめ 分数と小数、整数の相互関係		A
12月 (10時間)			15 割合 比べ方を考えよう p.211～225	10	割合の意味とその求め方 (割合)=(比べる量)÷(もとにする量) 百分率、歩合の意味と表し方 割合を使う問題	%	C
1月 (15時間)			どんな計算になるか考えよう p.226	1	小数倍や割合の場面の演算決定		C
			16 帯グラフと円グラフ 割合をグラフに表そう p.227～240	8	帯グラフ、円グラフの意味、よみ方、かき方 複数の帯グラフを比べること 統計的な問題解決の方法		D
2月 (15時間)			17 角柱と円柱 柱の形を調べよう p.241～251	7	角柱、円柱の意味と基本的性質、構成要素 見取図、展開図	底面 側面	B
			算数ジャンプ p.252～257	3	米に関する資料の考察 海岸のごみに関する資料の考察 積み重ねた立方体の色のぬられ方の考察		
3月 (10時間)			5年の復習 p.260～264	3	単元で培った見方・考え方の振り返り 5年の学習内容の総復習		

『小学算数』6年 年間指導計画（略案）

年間指導時数：158時間 予備時間：17時間（標準時数：175時間）

月	3学期制	2学期制	単元	指導時数	指導内容	用語記号	領域
4月 (15時間)	1 学 期	前 期	さあ、算数の学習をはじめよう！ p.2～10	1	問題解決的な学習を進めることを通して、 学習の進め方を確認する *ともなうて変わる2量の関係を調べる		
			1 対称な図形 ぴったり重なる形を調べよう p.11～26	10	線対称、点対称の意味 線対称、点対称な図形の性質、作図 線対称、点対称な図形の性質に着目して 図形（四角形、三角形、正多角形）をとらえ直す	線対称 対称の軸 点対称 対称の中心	B
2 文字と式 文字を使った式に表そう p.27～34			5	数量の関係を文字を用いた式で表す 文字が表す数量のよみ方 文字にあてはまる数		A	
3 分数のかけ算とわり算 分数のかけ算とわり算の しかたを考えよう p.35～42			4	(分数)×(整数)の意味と計算の仕方 (分数)÷(整数)の意味と計算の仕方		A	
4 分数のかけ算 分数をかける計算のしかたを 考えよう p.43～58			12	(分数)×(分数)の意味と計算の仕方 乗数の大きさと積の大小関係 分数についても公式や計算法則が成り立つこと 逆数の意味		A	
5 分数のわり算 分数でわる計算のしかたを 考えよう p.59～72			10	(分数)÷(分数)の意味と計算の仕方 逆数を利用した乗法への統合 整数や小数を含む乗除を分数の乗法でとらえる 除数の大きさと商の大小関係		A	
どんな計算になるか考えよう p.73			1	分数の乗法、除法の演算決定		A	
6 倍を表す分数 倍の計算を考えよう p.74～77			3	分数倍の第1用法、第2用法、第3用法		C	
どんな計算になるか考えよう p.78			1	分数倍の場面の演算決定		C	
7月 (10時間)			2 学 期	期	7 データの調べ方 データの特ちょうを調べよう p.79～105	14	数直線を使って記録のちらばり具合を調べる 度数分布表の見方、表し方 柱状グラフの特徴とそのよみ方、表し方 代表値の意味や求め方 目的に応じた統計的な問題解決の方法
復習 p.106～108	1	単元で培った見方・考え方の振り返り 1学期の学習内容の復習					
9月 (20時間)	8 円の面積 円の面積の求め方を考えよう p.109～120	8			円の面積の求め方と公式		B
10月 (20時間)	9 角柱と円柱の体積 立体の体積の求め方を考えよう p.121～130	6			角柱（三角柱、四角柱）の体積の求め方と公式 円柱の体積の求め方と公式 複合立体への公式の適用		B
	10 場合の数 ならび方や組み合わせ方を 調べよう p.131～141	7			順列、組み合わせを樹形図や表を用いて求める 落ちや重なりがないように分類整理して、 順序よく列挙する		D
			算数ジャンプ p.142～143	1	和食の献立の選び方の考察		

月	3学期制	2学期制	単元	指導 時数	指導内容	用語 記号	領域	
10月 (20時間)	2 学 期	後	11 比 2つの数で割合を表そう p.145～156	9	比の意味、比を使った表し方 比の値の意味と求め方 等しい比の求め方 等しい比の性質の利用	比の値 :	C	
11月 (20時間)			12 拡大図と縮図 形が同じで大きさのちがう 図形を調べよう p.157～171	10	拡大図・縮図の意味 拡大図・縮図の性質、作図 (方眼を用いて、頂点を中心として) 縮尺の意味、表し方、用い方 縮図を利用した概測			B
			13 およその面積と体積 およその面積と体積を求めよう p.172～174	2	概形から面積を求める 概形から体積を求める			B
12月 (10時間)			14 比例と反比例 2つの量の変わり方を調べよう p.175～195	13	比例の意味(定義) 比例の関係を表す式 $y=(きまった数) \times x$ 比例の関係を表すグラフの特徴、よみ方、かき方 比例の利用 反比例の意味 反比例の関係を表す式 $y=(きまった数) \div x$ 反比例の関係をグラフに表すこと		比例 反比例	C
			算数ジャンプ p.196～201	3	水の節約に関する資料の考察 家庭ごみや資源ごみに関する資料の考察 階段ののぼり方と数のきまりに関する考察			
			復習 p.204～207	2	単元で培った見方・考え方の振り返り 2学期の学習内容の復習			
1月 (15時間)	3 学 期	期	マテマランドを探検しよう! p.208～227	16	小学校算数の学習内容を使っていろいろな 課題に取り組む 〈パズルエリア〉 ・金貨を探せ! ・整理して推理しよう ・1位になるには ・三角形の数のパズル ・タングラム 〈歴史エリア〉 ・地球のまわりの長さをはかった男 ・答えを100にできるかな ・油分け ・じょうずな計算のしかた ・ふしぎな数の三角形 ・正方形で分けよう 〈ふしぎエリア〉 ・表も裏もない輪 ・1m外側の長さは ・チェスばんの部屋 ・バイバイ・イバーニ!			
2月 (15時間)			6年間のまとめ p.228～242	12	小学校算数の学習内容の総復習 ・数と計算 ・図形 ・測定 ・変化と関係 ・データの活用			
3月 (10時間)			もうすぐ中学生 p.243～250	7	算数の学習を発展させた中学校数学で学ぶ 内容の一部を知る			